

実務経験のある教員等による授業科目一覧

[工学部 環境社会工学科 資源循環システムコース]

年度	学期	時間割 コード	科目	講義題目	単位数	責任教員名	有する実務経験と授業への活用状況
2019	1		コンストラクションマネジメント		2	高野 伸栄	建設行政での実務経験がある教員により、インフラ整備事業が抱える問題と対応策について身に付けさせる。
2019	2	016602	応用地質学		2	大竹 翼	産業技術総合研究所においてレアメタル鉱床探査に関わった経験を持つ教員が実務経験に基づいた講義を行う。
2019	2	016605	地殻システム工学		2	川崎 了	電気事業の研究機関で電力諸施設の建設に携わった経験を有する教員が、室内および現場での実務経験を交えた授業を行う。
2019	1		地球科学		2	佐藤 努	日本原子力研究所とオーストラリア原子力科学技術機構において放射性廃棄物処分に関わった経験を持つ教員が実務経験に基づいた講義を行う。
2019	2		大気保全工学		2	松井 利仁	国、各種自治体の環境アセスメント等に関する実務経験のある教員が、大気環境問題の実例について紹介する。
2019	1		建築都市学概論		2	菊地 優	民間機関にて建築設計に携わった経験を有する教員が、実務経験に基づいた講義を行う。
2019	1	016617	資源循環システム実験Ⅱ		1	佐藤 努	日本原子力研究所とオーストラリア原子力科学技術機構において放射性廃棄物処分に関わった経験を持つ教員が実務経験に基づいた実験を行う。
2019	1	016620	環境化学		2	五十嵐 敏文	民間研究機関において環境影響評価事業に携わった経験を有する教員が、実務経験を踏まえた講義を行う。
2019	2	016624	地下水工学		2	五十嵐 敏文	民間研究機関において地下水に関する環境影響評価事業に携わった経験を有する教員が、実務経験を踏まえた講義を行う。
2019	1		図形科学		2	菊地 優	民間機関にてCG制作に携わった経験を有する教員が、実務経験に基づいた講義を行う。
2019	2		エネルギー工学概論		2	千葉 豪	・オムニバス形式で、日本原子力研究所(現:日本原子力研究開発機構)において原子力発電所の廃止措置の研究開発に携わった経験を有する教員らが実務経験に基づいた講義を行う。また、企業において原子力の研究・開発に携わる講師を招き、現場での課題について講義を行う。 ・企業において熱工学に関わる研究をしていた者が、本オムニバス授業科目の教員の一人として講義を行う。
2019	2		環境物理		2	松井 利仁	国、各種自治体の環境アセスメント等に関する実務経験のある教員が、大気環境問題の実例について紹介する。
2019	1	016640	基礎図形科学		2	菊地 優	民間機関にてCG制作に携わった経験を有する教員が、実務経験に基づいた講義を行う。
2019	1		機械工学概論		2	本田 真也	企業において熱工学に関わる研究をしていた者が、本オムニバス授業科目の教員の一人として講義を行う。
2019	1		計測工学		2	川崎 了	電気事業の研究機関で電力諸施設の建設に携わった経験を有する教員が、室内および現場での実務経験を交えた授業を行う。
2019	2		構造力学Ⅰ		2	蟹江 俊仁	民間機関における「構造計画・構造設計」実務に携わった経験のある教員が、実務経験も交えて講義を行なう。
2019	1		生物工学概論		2	高木 睦	バイオ技術者の経験に基づき、社工系などの受講生にも、広範囲の産業分野で生物工学の知見が必要であると説明する。
2019	2	016387	土の力学Ⅰ		2	石川 達也	企業において地盤工学に関する研究・開発に携わった経験のある教員が実務経験を交えた解説を行う。
2019	1		土の力学Ⅱ		2	石川 達也	企業において地盤工学に関する研究・開発に携わった経験のある教員が実務経験を交えた解説を行う。

合計 37 単位